

第26回 死因究明教育研究センターセミナー



演題：チャイルド・デス・レビュー(CDR)と死因究明について ～CDRの現状と課題～

演者：佐々木 理 先生

御所属・職：社会医療法人母恋 天使病院・小児科科長
北海道大学病院・客員臨床講師

座長：武田 充人 先生

(北海道大学大学院医学研究院小児科学教室・講師)

とき：2023年11月8日(水曜日)18:00-19:00

会場：WEB(Zoom)による開催 (ご視聴の際は、カメラオフ、ミュートをお願いします。)

対象者：医師、学生、医療関係者、他

講演内容：成育基本法を基に始まったCDR制度の最終目的は”防げる死から子どもを守ること”である。正確な死因究明がなければCDRはできない。その一方で、死因究明だけではCDRは成立せず、”防げる死から子どもを守ること”は出来ない。我々医療者は、死因究明の重要性を理解し、CDRを通じて、子どもの安心安全を見据えたより良い医療を模索していく必要がある。本セミナーでは、日本のCDRの現状を概説し、北海道での3年間のCDRモデル事業を振り返りつつ課題について考察する。

お申込みは下記URLのGoogle Formへのご登録をお願い致します。メール自動返信により、Zoom招待状が配信されます。

(1日経ってもメールが返信されない場合、再度のご登録をお願いいたします。)

<https://forms.gle/Kh6PF312mgZLPrau6>



皆様のご参加を
お待ちしております。

お問い合わせ先：

北海道大学大学院医学研究院

死因究明教育研究センター

担当：田中 敏

TEL:011-706-5050

(統合病理につながります)

Mail address: cdicenter.28@med.hokudai.ac.jp